

令和8年度札幌市立明園小学校の教育

札幌市学校教育

「自立した札幌人」「人間尊重の教育」
～子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくり～

学校教育目標

明るい子どもを育てる → 知「学ぶ力」の育成
仲のよい子どもを育てる → 徳「豊かな心」の育成
たくましい子どもを育てる → 体と知「健やかな体」「学ぶ力」の育成

目指す子ども像

一人一人がキラリ輝く明園の子ども
～自らのよさ、他者のよさを知り 共に学び 行動する～

小中一貫グランドデザイン
～9年間を通じた学びや児童理解・生徒指導のつながり～



<令和8年度 重点目標>

「たくましさ」「あたたかな心」があふれる明園小学校
～「つながり」を生かした協働的な教育の推進～

- 「自立」を支える
- 相互承認の感度を高める



組織(みんな)で育てる
★子どもの声を聴き 子どもの姿で語る★
子ども同士のつながり 子どもと教職員のつながり

知「学ぶ力」の育成

- ※多様性を包摂する教育課程の充実
- ※AARサイクルでの「授業改善」
- 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力
- 個別最適・協働的な学びの一体化
- 「学ぶ力」育成プログラムの具現化
- つながりを生かした学びの充実
 - ・9年間の学びのつながり
- 指導と評価の一体化
- 明園小キラリストイルの推進

徳「豊かな心」の育成

- 他者を思いやる心、生命を尊重する心、自然や美しいものに感動する心
- 多様性を認め合う
- 道徳教育の推進
- 規範意識の醸成
- 多面的、多角的に捉えた子ども理解と組織的な生徒指導体制
- あいさつ・あたたかな心の育成
 - ・かかわり愛活動の充実

体「健やかな体」の育成

- ※グラウンドが使用できない状況でもできることを工夫する
- 「健やかな体」育成プログラムの具現化
- 「仲間・時間・空間」の創出
- 体育の授業の充実
- 休み時間の有効活用
- 食育の充実
- 子どもが自ら健康に働きかける指導
- 意欲が継続する評価

「課題探究的な学習」

- ・目標：3つの資質・能力の育成
- ・課題探究的な学習の推進
- ・子どもが主役の学び
- ・ICTの効果的な活用
- ・札幌市共通指標の活用
- ・専科指導(単元専科、学年専科)の活用

「自治的な活動」

- ・子どもの「～したい」を実現
- ・多様性を尊重する
- ・子どもの声【思いや願い、困りや悩み】を受け止める、応える

「教育環境の充実」

- 一人一台端末など、子ども一人一人の学びを支える環境整備
- 好奇心を育む環境構成
- 思考力・判断力を高める安全教育推進
- 落ち着いたある校内環境
- ※第Ⅱ期新校舎改築に向けての円滑な運営・推進

「小中一貫した教育」

- 「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳体の調和のとれた育ちの充実を図る
- めざす15の春の姿の共有

「特別支援教育」「不登校支援」

- 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援・教育
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや関係機関等との連携
- ★人間尊重の意識向上、安心・安全な風土の醸成、適切な子ども理解、多様な背景をもつ子どもへの指導

「いじめの防止」

- 「いじめ防止対策推進法」「いじめ防止基本方針」に基づく組織的対応
- いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた細やかな関わり

「コミュニティスクール」

- 令和8年度から学校運営協議会を設置。学校を核として、子どもと社会をつなぐための仕組みづくりの推進。
- 地域関係機関とのつながり
- 学校評議員・学校関係者評価委員会

「信頼される学校」

- 安心・安全な学校(危機管理、迅速な情報共有、各種訓練)
- 保護者とのつながり(魅力ある参観・懇談の工夫、HPの活用)

- ・キャリアステージに応じた資質向上
- ・質は落とさない、働き方改革の継続
- ・風通しのよい職員室
- 教職員同士のつながり